

## ■石手川ダムの放流警報について

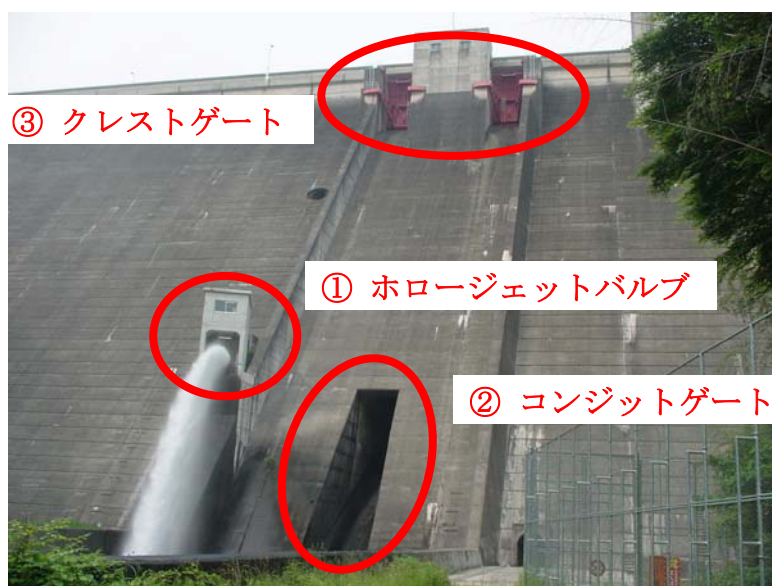
放流警報は、ダム上流の降雨によりダムに流れ込んでくる水の量が増加して、「コンジットゲート」を使って水を流す場合に、下流河川の水位が上昇し河川敷に入ると危険な為、事故を未然に防ぐことを目的として、放流に関する情報を地域住民や関係機関にお知らせするものです。

### 1. 石手川ダムの「放流」とは

石手川ダムには、以下に示す3つの水を流す設備があり、コンジットゲートから水を流すことを「放流」と言います。

#### ゲート名称と使用目的

- ①ホロージェットバルブ  
水道用水、農業用水などの利水補給 及び  
小出水の貯水位維持に使用。（最大放流量：10.1m<sup>3</sup>/s）
- ②コンジットゲート  
洪水調節及び中小出水の貯水位維持に使用。  
(10m<sup>3</sup>/s ~ 300m<sup>3</sup>/s)
- ③クレストゲート（2門）  
計画規模を上回る洪水時に、ダムからの放流量を  
コントロールするために使用。  
(コンジットゲートと併用)



## 2. 石手川ダム放流警報（放流に関する情報のお知らせ）について

石手川ダムでは、関係機関、石手川筋関連機関及び地域住民に対して、放流に関する警報活動や情報提供を行っています。

### 1) 関係機関（愛媛県、関係市町村、報道機関等）への通知

洪水の状況に応じて、放流に関する通知等を松山河川国道事務所よりFAXにて通知しています。

### 2) 石手川筋関連機関への通知

各関連機関の施設に対して、ダム放流による影響が予想された時に、石手川ダム管理支所より電話にて通知しています。

関連機関	通知の条件
水管理センター (市之井手浄水場)	
石手川筋の9井堰	放流開始の1時間前
四国電力	

### 3) 地域住民への周知

#### 周知の時期

- ① コンジットゲートから放流を開始するとき
- ② 下流河川に急激な水位上昇が生じるような放流を行うとき
- ③ 計画規模を超える洪水時の操作（特例操作）を行うとき

◇ホロージェットバルブから水を流している様子



放流警報は行いません。（サイレン・放送は鳴りません。）

◆コンジットゲートから放流している様子



放流警報で下流河川の水位上昇をお知らせします。

## 周知の方法

### ①警報所からのサイレン・スピーカーによる警報

石手川ダム～重信川河口の間には、合計28ヶ所の警報所（サイレン局15ヶ所、スピーカー局13ヶ所）があり、ダムに近接する3ヶ所の警報所（管理庁舎、宿野、末）は放流開始約30分前及び放流開始直前に、その他の25ヶ所の警報所は、各警報所地点の水位が上昇すると予想される約30分前に警報を行います。



## ◇サイレン局（管理庁舎、宿野、末）

### 予告警報＋サイレン（放流開始約30分前）

「こちらは、国土交通省石手川ダム管理支所でございます。まもなく石手川ダムから放流を行います。危険ですから河原に降りないでください。」

### 放流中の警報＋サイレン（放流開始直前）

「こちらは、国土交通省石手川ダム管理支所でございます。現在、石手川ダムから放流を行っております。危険ですから河原に降りないでください。」

- \*サイレンの鳴らし方は、上記警報文を放送後  
「50秒鳴って5秒休み」を3回繰り返します。

吹鳴	休み	吹鳴	休み	吹鳴
50秒	5秒	50秒	5秒	50秒

## ◇サイレン局（その他12ヶ所）

### 放流中の警報＋サイレン（水位上昇の約30分前）

「こちらは、国土交通省石手川ダム管理支所でございます。現在、石手川ダムから放流を行っております。危険ですから河原に降りないでください。」

- \*サイレンの鳴らし方は、上記警報文を放送後  
「50秒鳴って5秒休み」を3回繰り返します。

吹鳴	休み	吹鳴	休み	吹鳴
50秒	5秒	50秒	5秒	50秒

## ◇スピーカー局（13ヶ所）

### 放流中の警報のみ（水位上昇の約30分前）

「こちらは、国土交通省石手川ダム管理支所でございます。現在、石手川ダムから放流を行っております。危険ですから河原に降りないでください。」

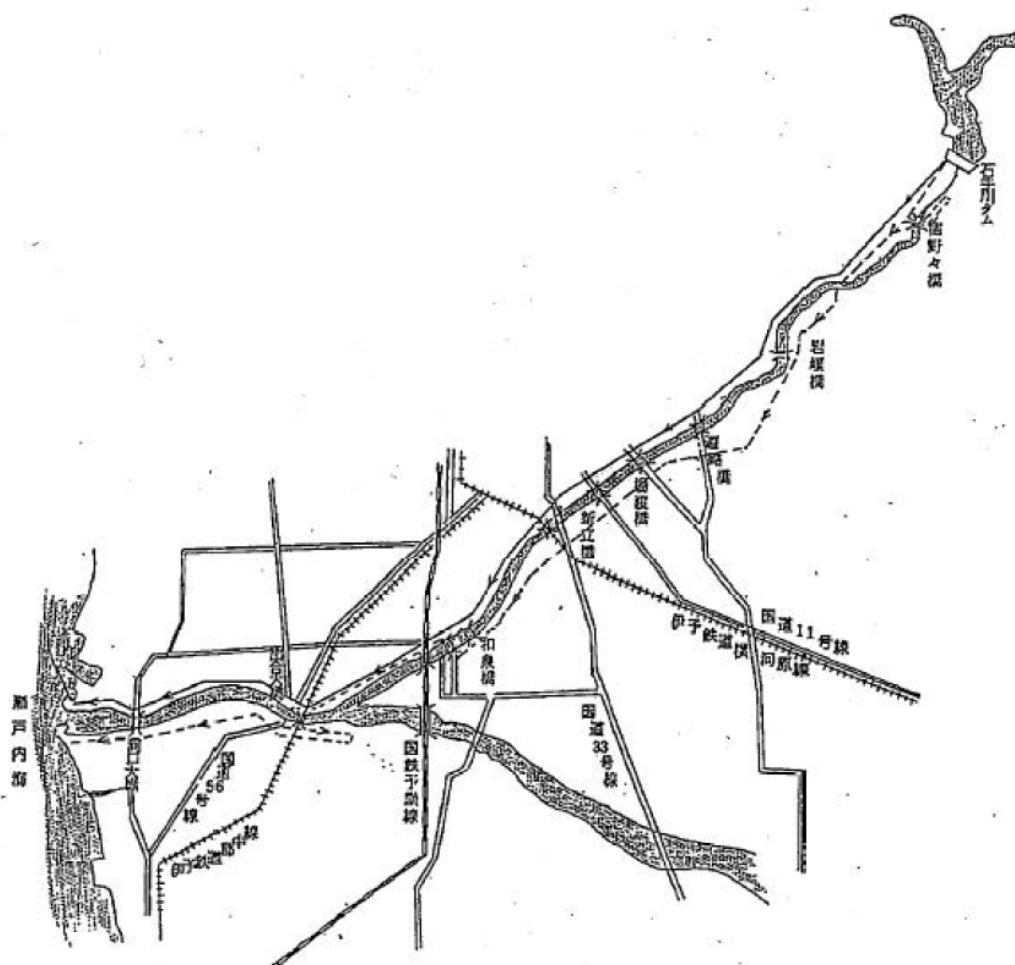
## ②警報車からのスピーカーによる警報

警報車2台が河川の両岸に分かれ、ダムから重信川河口まで、スピーカーによる警報を行いながら巡回します。  
警報内容は、警報所からの警報内容と同じです。

\*ダム～末警報所間は、予告警報、放流中の警報の2回、  
末警報所～重信川河口間は、放流中の警報のみ。

警報車の経路

←	第1号（右岸側）警報車の経路
← - - -	第2号（左岸側）警報車の経路



### ③放流情報表示装置（電光表示装置）による警報

石手川の湯渡橋～松山中央公園間の7ヶ所に電光表示装置を設置しており、ダムから放流しているときは、「◇雨のため増水に注意◇」と表示します。



### ④報道機関による警報

報道機関の協力により、テレビテロップ（画面文字情報）にてダム放流情報が放送されます。